

令和3年度

壬生町下水道事業会計補正予算  
(第2号)

栃木県下都賀郡壬生町



## 令和3年度壬生町下水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和3年度壬生町下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和3年度壬生町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のように改める。

（項 目）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（4） 主な建設改良工事			
雨水施設建設事業	193,580千円	99,000千円	292,580千円
流域下水道建設事業	10,382千円	△615千円	9,767千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 下水道事業収益	1,605,465千円	41,810千円	1,647,275千円
第1項 営業収益	621,852千円	454千円	622,306千円
第2項 営業外収益	983,613千円	41,338千円	1,024,951千円
第3項 特別利益	0千円	18千円	18千円
支 出			
第1款 下水道事業費用	1,414,523千円	△4,495千円	1,410,028千円
第1項 営業費用	1,289,578千円	△2,947千円	1,286,631千円
第2項 営業外費用	122,194千円	△2,118千円	120,076千円
第3項 特別損失	751千円	570千円	1,321千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額560,082千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額9,701千円、当年度分損益勘定留保資金348,615千円、減債積立金10,000千円、当年度利益剰余金処分額191,766千円で補てんするものとする。）」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	842,179千円	85,359千円	927,538千円
第1項 企業債	412,200千円	43,000千円	455,200千円
第2項 補助金	369,980千円	48,562千円	418,542千円
第3項 負担金	59,999千円	△6,203千円	53,796千円
支 出			
第1款 資本的支出	1,388,549千円	99,071千円	1,487,620千円
第1項 建設改良費	852,302千円	98,300千円	950,602千円
第2項 企業債償還金	535,447千円	771千円	536,218千円

(企業債の補正)

第5条 予算第7条に定めた起債の限度額を次のように改める。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
公共下水道事業債	227,500千円	43,600千円	271,100千円
流域下水道事業債	10,300千円	△600千円	9,700千円

(他会計からの補助金の補正)

第6条 予算第11条中「419,596千円」を「408,062千円」、「243,589千円」を「254,825千円」に改める。

(利益剰余金の処分の補正)

第7条 予算第12条を次のように改める。

当年度利益剰余金のうち191,766千円は、次のとおり処分するものと定める。

(1) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てん 191,766千円

令和4年2月28日提出

壬生町長 小 菅 一 弥

# 下水道事業会計補正予算に関する説明書



令和3年度壬生町下水道事業会計補正予算実施計画

令和3年度壬生町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

令和3年度壬生町下水道事業予定貸借対照表

注

記

表

# 令和3年度壬生町下水道事業補正予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	
1 下水道事業 収益			1,605,465	41,810	1,647,275	
	1 営業収益		621,852	454	622,306	
		1 下水道使用料	575,477	1,559	577,036	
		2 他会計負担金	46,098	△1,088	45,010	
		3 その他営業収益	277	△17	260	
		2 営業外収益		983,613	41,338	1,024,951
		2 他会計負担金	340,866	△3,215	337,651	
		3 他会計補助金	243,589	11,236	254,825	
		4 国庫補助金	5,150	△562	4,588	
		5 長期前受金戻入益	392,227	1,982	394,209	
		6 雑収益	1,780	31,897	33,677	
		3 特別利益		0	18	18
		1 過年度損益修正益		0	18	18

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業 費用			1,414,523	△4,495	1,410,028
	1 営業費用		1,289,578	△2,947	1,286,631
		1 管渠費	39,320	△218	39,102
		5 総係費	81,040	△138	80,902
		7 減価償却費	753,869	△2,684	751,185
		8 資産減耗費	4,545	93	4,638
	2 営業外費用		122,194	△2,118	120,076
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	121,571	△1,495	120,076
		2 消費税及び地方消費税	623	△623	0
	3 特別損失		751	570	1,321
		1 過年度損益修正損	751	570	1,321



資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			842,179	85,359	927,538
	1 企業債		412,200	43,000	455,200
		1 企業債	412,200	43,000	455,200
	2 補助金		369,980	48,562	418,542
		1 国庫補助金	369,980	48,562	418,542
	3 負担金		59,999	△6,203	53,796
		1 他会計負担金	37,207	△7,231	29,976
		2 受益者負担金及び受益者分担金	5,315	2,764	8,079
		3 工事負担金	17,477	△1,736	15,741

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			1,388,549	99,071	1,487,620
	1 建設改良費		852,302	98,300	950,602
		1 公共下水道事業費	461,312	99,000	560,312
		2 流域下水道事業費	10,382	△615	9,767
		4 事務費	31,040	△85	30,955
	2 企業債償還金		535,447	771	536,218
		1 企業債償還金	535,447	771	536,218

# 令和3年度壬生町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

## 1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	218,796,831
減価償却費	751,141,007
固定資産除却費	4,636,637
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△310,964
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,116,259
長期前受金戻入額	△391,762,413
受取利息及び受取配当金	△1,000
支払利息	120,074,970
未収金の増減額(△は増加)	△66,025,020
未払金の増減額(△は減少)	8,494,259
その他流動資産の増減額(△は増加)	1,176
その他流動負債の増減額(△は減少)	△332,967
小計	645,828,775
利息及び配当金の受取額	1,000
利息の支払額	△120,074,970
業務活動によるキャッシュ・フロー	525,754,805

## 2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△826,132,009
無形固定資産の取得による支出	△11,734,233
国庫補助金等による収入	435,776,261
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	27,250,908
受益者負担金及び受益者分担金による収入	21,654,544
投資活動によるキャッシュ・フロー	△353,184,529

## 3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	414,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△536,217,273
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,817,273

資金増加額(又は減少額)	50,753,003
資金期首残高	119,658,024
資金期末残高	170,411,027

# 令和3年度壬生町下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土地		435,873,941	
ロ 建物	860,800,349		
減価償却累計額	<u>△355,316,142</u>	505,484,207	
ハ 構築物	32,342,934,527		
減価償却累計額	<u>△13,469,086,583</u>	18,873,847,944	
ニ 機械及び装置	5,888,006,217		
減価償却累計額	<u>△3,875,039,369</u>	2,012,966,848	
ホ 車両運搬具	3,508,916		
減価償却累計額	<u>△2,935,970</u>	572,946	
ヘ 工具、器具及び備品	27,441,439		
減価償却累計額	<u>△24,796,025</u>	2,645,414	
ト 建設仮勘定		<u>872,078,503</u>	
有形固定資産合計			22,703,469,803
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		<u>454,657,760</u>	
無形固定資産合計			<u>454,657,760</u>
固定資産合計			23,158,127,563

### 2 流動資産

(1) 現金預金		170,411,027	
(2) 未収金		204,619,084	
貸倒引当金		<u>△3,731,489</u>	<u>200,887,595</u>
流動資産合計			<u>371,298,622</u>
資産合計			<u>23,529,426,185</u>

## 負債の部

3	固定負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等に 充てるための企業債	6,754,727,613			
	企業債合計		<u>6,754,727,613</u>		
	固定負債合計				6,754,727,613
4	流動負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等に 充てるための企業債	525,656,099			
	企業債合計		525,656,099		
	(2) 未払金		369,939,980		
	(3) 引当金				
	イ 賞与等引当金	6,484,764			
	引当金合計		6,484,764		
	(4) その他流動負債		<u>2,433,890</u>		
	流動負債合計				904,514,733
5	繰延収益				
	(1) 長期前受金		21,325,296,637		
	(2) 収益化累計額		<u>△9,925,867,428</u>		
	繰延収益合計				<u>11,399,429,209</u>
	負債合計				<u>19,058,671,555</u>

## 資本の部

6	資本金				3,946,835,008
7	剰余金				
	(1) 資本剰余金				
	イ 補助金	216,494,944			
	ロ 受贈財産評価額	6,269,000			
	ハ 負担金	<u>1,989,732</u>			
	資本剰余金合計		224,753,676		
	(2) 利益剰余金				
	イ 減債積立金	80,369,115			
	ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>218,796,831</u>			
	利益剰余金合計		<u>299,165,946</u>		
	剰余金合計				<u>523,919,622</u>
	資本合計				<u>4,470,754,630</u>
	負債資本合計				<u>23,529,426,185</u>

## 注 記 表

### 1 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ア 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
  - 建物 8～50年
  - 構築物 35～50年
  - 機械及び装置 6～30年
  - 車両運搬具 4～5年
  - 工具、器具及び備品 4～20年

##### イ 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
  - 施設利用権 45年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

退職手当の支給については、栃木県市町村総合事務組合で共同処理しており、下水道事業からも定期的な負担金を拠出している。また、それ以外の追加費用については、発生の見込みがないため、退職給付引当金は計上していない。

##### イ 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 予定貸借対照表等関連

#### (1) 引当金の取崩し

##### ア 賞与等引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費として20,037千円を支給するため、賞与等引当金6,546千円を取り崩す予定である。

##### イ 貸倒引当金の取崩し

令和3年度において、債権の不納欠損による損失に対し、貸倒引当金1,793千円を取り崩す予定である。

### 3 セグメント情報

#### (1) 報告セグメントの概要

下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、これらの2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	主に市街地における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除
農業集落排水事業	農業集落における、し尿・生活雑排水等の処理

#### (2) 報告セグメントごとの営業収益等

令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日）

（単位：千円）

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合 計
営業収益	505,610	64,239	569,849
営業費用	948,951	296,556	1,245,507
営業損益	△ 443,341	△ 232,317	△ 675,658
経常損益	106,025	113,956	219,981
セグメント資産	15,656,949	7,872,477	23,529,426
セグメント負債	12,579,176	6,479,496	19,058,672
その他の項目			
他会計繰入金	353,217	309,670	662,887
減価償却費	540,332	210,809	751,141
特別利益	13	3	16
特別損失	1,174	27	1,201
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	537,636	300,230	837,866

